

建築物石綿含有建材調査者講習 受講申込書（一般）

【写真撮影時等の注意】
 ・申込前6ヶ月以内のもの
 ・正面、脱帽、上三分身、背景無地
 ・裏面に氏名記入のこと

写真貼付欄
 (横2.4cm、縦3.0cm)
 裏に氏名を記入
 願います。

写真 1 枚

| | | | |
|------------------|--|---|------------------------------|
| 受講希望日 | 令和 年 月 日から 分 | ※受講資格のない方は、受講できませんので必ず受講資格を確認し、必要な書類を添付下さい。 | |
| 受 講 者 | フリガナ 氏 名 | (姓) | (名) |
| | フリガナ 旧姓等 (希望者のみ) | (姓) | (名) |
| | 旧姓等を使用した氏名及び通称(旧姓等)の併記の希望 (有・無) | | |
| | ※旧姓等併記には戸籍抄本のほか、旧姓等を併記した住民票、自動車運転免許証等の公的証明書写しの添付が必要です。 | | |
| 生 年 月 日 | 年 月 日 | 生 満 才 | |
| 現 住 所 | 〒 [][][] - [][][] [][][][] | | |
| 連絡先電話 | () () () () () () | | |
| 事 業 場 | 名 称 | | |
| | 所 在 地 | 〒 [][][] [][][][] [][][][] | |
| | 電 話 F A X | 電話: () () () () () () | FAX: () () () () () () |
| | 申し込 み 担 当 者 名 | (部署) | (担当者名) |
| 受 講 料 の 入 方 法 | 月 日に 1. 銀行振込み で 円納入 <small>(受付期間内にお願います)</small> 2. 現金払い | | |
| 受講票等の送付先 | 原則として受講者様の住所に送付します。 | | |
| ※必ずご記入下さい | 当協会では、よりよいサービスを提供させていただくために、必要最低限の個人情報を取得させていただきます。この情報は受講準備、講習における利用、修了証等の作成の目的外に利用することはありません。ご本人の承諾なく第三者に提供することはありません。ただし、監督官庁等へ義務付けられた報告はさせていただきます。 個人情報の取り扱いに、 <input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません | | |

| |
|------|
| 受講番号 |
| |

| | |
|------|------------|
| 確認欄 | |
| 受付日 | 年 月 日 |
| 入金額 | 円 |
| 入金方法 | 現金・書留・銀振 |
| テキスト | 当日渡・渡済・未購入 |
| 備考 | |

| | | |
|-------------|------|------|
| 確 認 者 | 管理者印 | 担当者印 |
| | | |

※ 万一上記の事情についてご同意いただけない場合は、お断りする場合があります。

本人確認書類・資格証等の貼付欄(のりづけ欄)

【申込方法】

- この申込書に写真1枚と受講料等を添えて受付期間内にお申し込み下さい。
 受付期間内であっても定員になり次第締め切りますのでご了承下さい。
- 必ず本人確認書類(氏名、生年月日、住所等を確認できる公的書面、自動車運転免許証、住民票等)を貼付して下さい。
- 受講資格に必要な書面を提出下さい。(実務経験の証明が必要な方は、必ず別紙2の実務経験証明書の提出)
- 修了考査再試験を受ける方は、この申込書に必要事項を記入し添付書類(本人確認書類、受講証明書)と再試験手数料を添えて申し込み下さい。

| |
|---|
| 申込先・問い合わせ先 公益社団法人鹿児島県労働基準協会 〒892-8550 鹿児島市新屋敷町16-16 TEL099-226-3621 【振込先】鹿児島銀行 本店 当座預金NO. 8526 |
|---|

建築物石綿含有建材調査者講習 実務経験証明書

| 受講者氏名 生年月日 | (氏名) 年 月 日生 | 受講資格に必要とする添付書類 |
|----------------------|--|----------------------------|
| 該当する受講資格の番号に○を付けて下さい | 1 労働安全衛生法別表第十八第二十三号に掲げる石綿作業主任者技能講習を修了した者 | ・修了証の写し ※実務経験証明書提出は不要です |
| | 2 学校教育法による大学(短期大学を除く。)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して2年以上の実務の経験を有する者 | ・卒業証書写し又は卒業証明書 ・実務経験証明書 |
| | 3 学校教育法による短期大学(修業年限が3年であるものに限り、同法による専門職大学の3年の前期課程を含む。)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程(夜間において授業を行うものを除く。)を修めて卒業した後(同法による専門職大学の前期課程にあっては、修了した後。4において同じ。)、建築に関して3年以上の実務の経験を有する者 | ・卒業証書写し又は卒業証明書 ・実務経験証明書 |
| | 4 学校教育法による短期大学(同法による専門職大学の前期課程を含む。)又は高等専門学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して4年以上の実務の経験を有する者(3に該当する者を除く。) | ・卒業証書写し又は卒業証明書 ・実務経験証明書 |
| | 5 学校教育法による高等学校又は中等教育学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して7年以上の実務の経験を有する者 | ・卒業証書写し又は卒業証明書 ・実務経験証明書 |
| | 6 建築に関して11年以上の実務の経験を有する者 | ・実務経験証明書 |
| | 7 労働安全衛生法等の一部を改正する法律(平成十七年法律第百八号)による改正前の労働安全衛生法別表第十八第二十二号に掲げる特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者(平成18年3月31日以前の修了者)で、建築物石綿含有建材調査に関して5年以上の実務の経験を有する者 | ・修了証の写し ・実務経験証明書 |
| | 8 建築行政に関して2年以上の実務の経験を有する者 | ・実務経験証明書 ・職務経歴証明書等 |
| | 9 環境行政(石綿の飛散の防止に関するものに限る。)に関して2年以上の実務の経験を有する者 | |
| | 10 労働安全衛生法第九十三条第一項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は同項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であった者 | |
| | 11 労働基準監督官として2年以上その職務に従事した経験を有する者 | ・作業環境測定士登録証の写し ・実務経験証明書 |
| | 12 第1種作業環境測定士又は第2種作業環境測定士として、建築物石綿含有建材の調査に関して5年以上の実務の経験を有する者 | |
| 実務経験の事業場証明 | 受講資格に係る実務経験年月 _____ 年 月～ _____ 年 月 (年 月) | |
| | 実務経験年数は、上記の受講資格に定めた年数に相違ないことを証明します。 | |
| | 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 | |
| | 所在地 事業場名 代表者職氏名 | (印) |